



2021年4月26日

各 位

上 場 会 社 名 東洋機械金属株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 田畑 禎章
 (コード番号 6210 東証第一部)
 問 合 せ 先 執行役員経営企画室長 酒井 雅人
 (TEL 078-942-2345)

業績予想と実績の差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

2020年10月28日に公表しました2021年3月期の通期連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、2021年4月26日開催の取締役会において、下記のとおり2021年3月31日を基準とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想と実績との差異（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,600	△ 600	△ 560	△ 500	△ 24.29
実績値(B)	24,870	△ 211	△ 101	△ 232	△ 11.28
増減額(B - A)	3,270	389	459	268	
増減率(%)	15.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績(2020年3月期)	30,453	1,426	1,438	883	43.20

2. 差異の理由

当社の事業に関連する業界におきましては、当連結会計年度前半は国内外の需要は落ち込み、厳しい事業環境となりましたが、後半から自動車関連の需要は回復傾向にあり、また、スマートフォンやその関連付属商品のIT関連やコロナ渦における需要から医療関連、生活用品関連が増加するなど、業界の市場は回復傾向で推移し業績予想を上回る結果となりました。

3. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年10月28日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基 準 日	2021年3月31日	同左	2020年3月31日
1株当たり配当金	5円00銭	未定	5円00銭
配当金総額	102百万円	—	102百万円
効力発生日	2021年6月28日	—	2020年6月22日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、中長期的視点から、財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主各位に対して安定的な配当の維持及び適正利益還元を基本としております。内部留保につきましては、長期展望に立った新規事業の開発活動および経営体質の効率化・省力化のための投資等に活用していく予定です。

なお、当期につきましては、中間配当を見送りとさせていただきますが、期末配当につきましては、1株当たり5円とし、年間では5円とさせていただきます。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	0円00銭	5円00銭	5円00銭
前年実績(2020年3月期)	10円00銭	5円00銭	15円00銭

以上